

飯山小水力発電所 事業性評価調査

1. 事業の目的

千曲川支流野々海川において、基本設計(補助対象外)、地形測量(平面測量等)を実施し、各調査結果を踏まえ、より精度の高い事業性評価を行う。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
株式会社グリーン電力エンジニアリング
- (2) 事業名
飯山小水力発電所 事業性評価調査
- (3) 事業期間
〈令和元年度〉令和元年9月3日 ～ 令和2年2月21日
〈令和2年度〉令和2年4月24日 ～ 令和3年2月12日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要

3. 令和元年度の事業実施概要

- ① 基本設計(補助対象外)
基本事項(最大使用水量、発電形式等)、土木構造物、電気設備の検討等を行なった。
- ② 地形測量
発電計画の詳細な落差、周辺の地形状況の把握のため地形測量を行なった。
- ③ 地質調査
構造物を設置する箇所の地質調査状況を把握するため地質調査を行なった。

地形測量作業中



地形測量作業中



4. 令和2年度の事業実施概要

- ① 基本設計(補助対象外)
基本事項(最大使用水量、発電形式等)、土木構造物、電気設備の検討等を行なった。
- ② 地形測量
発電計画での管路等延長、用地の把握のため地形測量を行った。

地形測量作業中



地形測量作業中



5. 事業の成果等

〈基本設計(補助対象外)〉

各種設計業務を実施したことにより、配管ルート及び各設備の配置を決定し、本小水力発電計画の総事業費を把握することが出来た。また、前述事項の決定により発電規模や年間売上を詳細に算定することが出来た。

〈地形測量〉

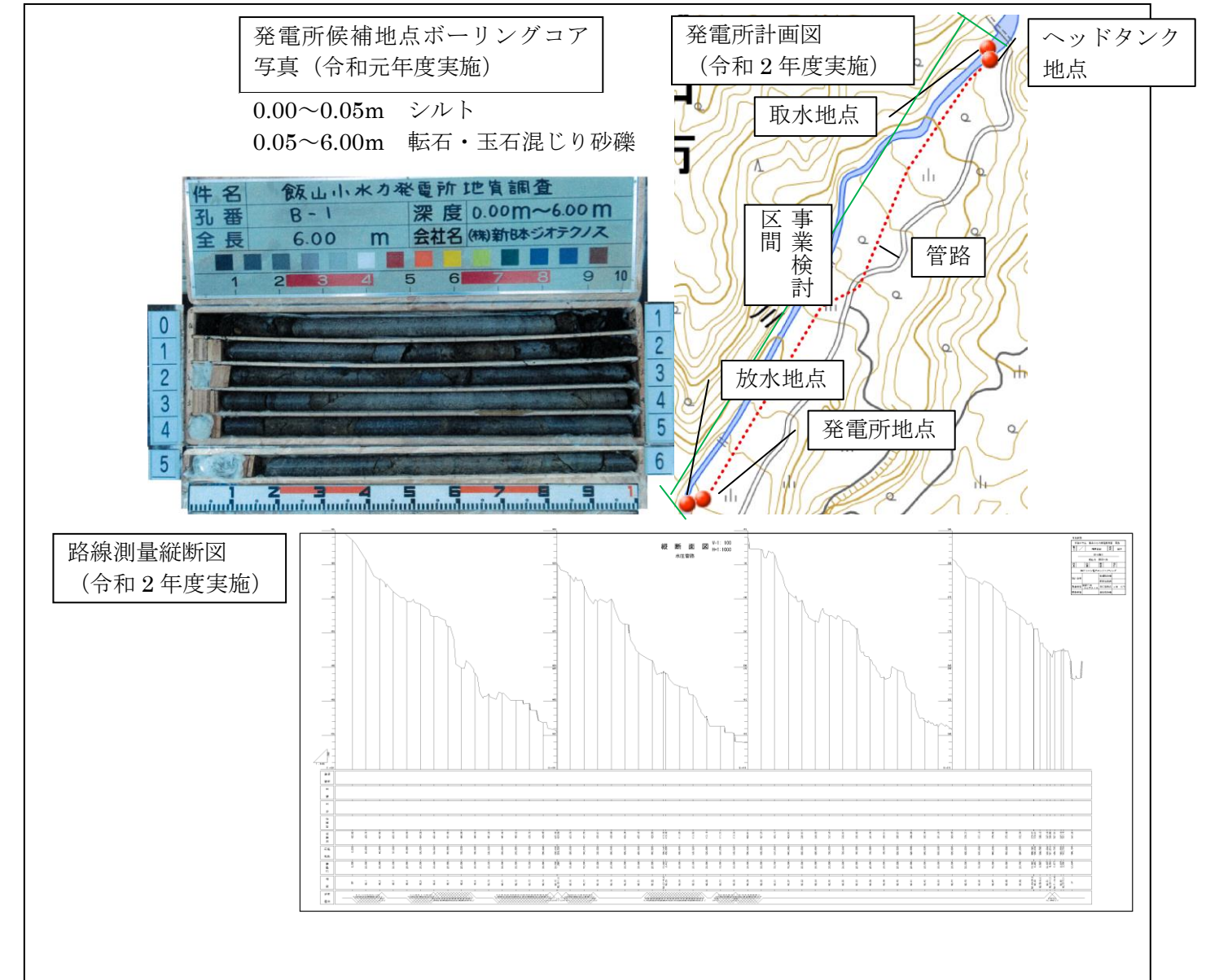
各種測量調査によって、本発電計画のより詳細な落差、周囲の地形や用地について把握することが出来た。

〈地質調査〉

取水地点、発電所地点周辺の地質・地盤状況を確認するとともに、発電計画の検討に必要な情報を得ることが出来た。

〈事業性の有無〉

事業性評価によって、kWh 当たりの建設費が 200 円を下回り、事業性があることが判断できた。



6. 事業スケジュール

[illegible]